

# 新年明けまして ございます



市長 小 畑 元

謹んで新年のお喜びを申し上げます。  
今年も、二十世紀最後の年でもあり、  
社会の動きは一層激しさを増すことが予  
想されます。こうした中で、二十一世紀  
に向けた「大館らしいまちづくり」を考  
えるとき、今年のキーワードは「地球  
環境」「高齢化社会」「地方分権」の三  
つになると思います。

「地球環境」の保全については、地球  
温暖化などが人類の生存にとって重要な  
問題として認識されるようになり、資源  
循環型社会への早急な取り組みが求めら  
れています。また、四月から実施される  
介護保険制度など「高齢化社会」におけ  
る高齢者を支えるシステムの整備にも努  
めなければなりません。さらには、「地  
方分権」を進めて地域の実情に合わせた  
サービスを提供することが重要な課題と

なっています。

これらの課題解決のためには社会基盤、  
とりわけ経済基盤の確立が重要となりま  
す。そのため、今まで大館を支えてきた  
産業である農業、林業、鉱工業を新しい  
形態に変え、積極的に活性化することが  
不可欠です。農業は農薬使用の削減や農  
地の適正管理など、環境にやさしい農業  
のあり方が、林業は二酸化炭素を吸収し  
てくれる森林の整備や管理が求められて  
おります。また、鉱工業は、長い間培わ  
れてきた高度な技術と設備を生かしたり  
サイクル産業へ姿を変えることで、日本  
を支える産業に育てる必要があります。

二〇〇〇年代の幕開けとなる新年を迎  
え、これまで以上の意気込みで「大館ら  
しいまちづくり」に全力を傾注してまい  
りますので、市民の皆様には昨年同様の  
ご支援とご協力をお願い申し上げます。

